

「こどもの日」をお祝いしましょう！

「こども」は次の時代を豊かに築いていく国の宝です。

子どもは家族や社会から喜びを受けて新しい命の誕生を祝福されて迎え入れられてきました。日本には「**児童憲章**」という子を思う世界に勝るすばらしいものがあり、その中には「**こどもは地域や家族の愛を受けて育っていく権利があり、大人はその子どもを育てる義務がある**」と明記されています。「こどものもり」でも次代を担う子どもたちがしっかりと愛情につつまれて育っていくようにと願って保育をしてきています。

「こどもの日の集まり」の報告！

本日ランチルームで、すみれさんを中心に「柏餅作り」を体験し、その後園庭の「こいのぼり」を見上げられるところで「こどもの日の集まり」をしました。

「こいのぼり」の歌をうたい、園長先生から「いつも元気で好きな子は？」と聞くと、どの子どもみんな「は〜い！」と言いました。

「みんなで作った『柏餅』を食べるともっと元気で良い子になりますよ！」と園長先生。どの子ども心からの願いを込めて、手作りの「柏餅」をいただきました。「おいしいね！」「柔らかで甘いね！」とニコニコ笑顔になっていきました。ご家庭でも温かく優しい笑顔で、「良い子に育ててくれてありがとう！」とほめて励まして応援をしていてください。（別紙**児童憲章**をお読みください。）



みんなで作った「かしわ餅」を食べ、元気な子どもに育ちますように！

本日ランチルームで子どもたちによる「柏餅づくり」をしました。

5月5日の「こどもの日」のお祝いには手作りの柏餅を作って家族みんなで食べ、お祝いをしてステキな子どもに育っていかれるように応援をしていきましょう！

【柏餅づくりで用意するもの】

- ① 団子の粉
 - ② 柏の葉
 - ③ あんこ
- スーパーや和菓子屋さん
にこれらは売っています。



小さい子どもも「あんこを丸める」「柏の葉で包む」お手伝いを体験しました。



袋の裏側にお団子の作り方が書いてありますので参考にして作ってみましょう。

- ④ だんごを茹でる鍋
- ⑤ 出来上がった柏餅を乗せるステキなお皿

柏餅作り「こどものもり」の作業風景です！

すみれさんが中心に進みましたが小さな子どもたちも「あんこを丸める」「柏の葉で包む」ことで参加しました。



お餅をお鍋で煮て作る体験も..！

- ① 粉に水を入れておだんごのやわらかな生地を作る係
- ② 小さくちぎった生地を丸め、お団子を薄く伸ばす係
- ③ 薄く伸ばしたおだんごを煮立ったおなべにヤケドをしないようにそ〜と入れ、ゆでる係
- ④ 茹であがった薄いお餅に丸めたあんこを入れて包む係



- ⑤ 全員が出来上がったあんこの入った白いお餅を本物の柏の葉でくるみました。

「ゆっくりこねないと柔らかくならないよ！」「熱いけど包むのは楽しいね！」「柏の葉っぱは元気が出る葉なんだって！」「おいしく出来るように！」とニコニコしながらすみれ組さんが中心に一生懸命 200 個も作りしました。

みんなの心がこもった「柏餅」を食べながら、元気で良い子に育っていくことを願いました！

訂正とお詫び・・・昨日のホットニュース「はなまつり」の中で、日にちに誤りがありましたので、
5月9日(月)⇒5月8日(月)に訂正してお詫びいたします。